

令和4年第2回

中部知多衛生組合議会議定例会

会 議 録

中部知多衛生組合



◎出席議員（14名）

1番 鈴木 幸彦  
3番 國 弘 秀之  
5番 坂 井 美穂  
8番 櫻 井 雅美  
10番 大 岩 保  
12番 西 本 真樹  
14番 加藤 代史子

2番 山 本 半 治  
4番 芳 金 秀 展  
6番 石 原 壽 朗  
9番 青 木 宏 和  
11番 大 川 秀 徳  
13番 伊 奈 利 信  
15番 稲 葉 民 治

◎欠席議員（1名）

7番 久 野 勇

◎説明のため出席した者の職氏名

管 理 者  
副 管 理 者  
副 管 理 者  
副 管 理 者  
半田市副市長  
武豊町副町長  
会計管理者  
場 長  
主 任  
常滑市市民生活部長  
半田市市民経済部長  
武豊町生活経済部長  
常滑市生活環境課長  
半田市環境課長  
武豊町環境課長

伊 藤 辰 矢  
榊 原 純 夫  
榊 山 芳 輝  
山 田 朝 夫  
山 本 卓 美  
近 藤 千 秋  
村 田 聰  
増 田 喜 政  
石 川 収  
水 野 善 文  
大 山 仁 志  
飯 田 浩 雅  
鯉 江 剛 資  
太 田 敦 之  
北 河 晃

◎ 議会事務局職員の出席者

書 記 都 筑 徹





選にしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

臨時議長(大岩保) ご異議なしと認めます。よって選挙の方法は指名推薦によることに決しました。お諮りをいたします。指名の方法につきましては、臨時議長において指名することにいたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

臨時議長(大岩保) 異議なしと認めます。よって臨時議長において指名いたします。議長に稲葉民治議員を指名いたします。お諮りをいたします。ただいま臨時議長において指名をいたしました稲葉民治議員を当選人と定めることにいたしまして、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

臨時議長(大岩保) 異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました稲葉民治議員が議長に当選されました。ただいま当選されました稲葉民治議員には、本席から当選告知をいたします。ここで、議長の承諾及び就任のあいさつをお願いいたします。稲葉民治議員。

議長(稲葉民治) ただいまは、議員の皆様方のご推挙をいただきまして、大変光栄に存じております。議事運営につきましては不慣れでありますのですが、一生懸命議長の職務を務めてまいりたいと存じます。どうか、皆様方の格別のご支援をいただきますようお願いを申し上げ、あいさつに代えさせていただきます。誠にありがとうございました。

臨時議長(大岩保) これをもちまして、私の臨時議長としての職務は終わりましたので、議長と交代いたします。ご協力ありがとうございました。

(議長交代)

議長(稲葉民治) それではこれより議長として職務に就かせていただきます。議事運営をさせていただきます。本会議に出席を求めた者の職氏名は、お手元に配付したとおりであります。大変不慣れでありますので、皆様方の格別のご協力をお願いいたします。事前に配付いたしましたとおり、議事日程を追











に伴い、所要の改正を行うものでございます。「2改正内容」ですが、2点ございます。まず1点目ですが、非常勤職員の育児休業の取得要件の緩和でございまして、育児休業の取得要件のうち、1年以上の在職期間という要件を廃止するものでございます。次に2点目ですが、勤務環境の整備に関する措置の新設でございまして、育児休業を取得しやすい勤務環境を整備するため、新たに以下の措置を講じることとするものでございます。①としまして、配偶者の出産も含め、妊娠や出産等を申し出た職員に対して個別の周知や意向確認を実施します。②としまして、育児休業に係る研修の実施及び相談体制の整備等の勤務環境の整備を行います。「3施行期日」につきまして、この条例は公布の日から施行するものでございます。恐れ入りますが、議案書1ページにお戻りください。中部知多衛生組合職員の育児休業等に関する条例の一部を次のように改正するとともに、第2条及び第21条を以下のとおり改正するとともに「第5章補則」として、第25条及び第26条を新たに加えるものでございます。2ページをご覧ください。附則として、この条例は公布の日から施行するものとしております。3ページの「資料1」の新旧対照表をご覧ください。ただいま説明しましたとおり、「第5章補則」として第25条及び第26条を加えるとともに、第2条及び第21条を下線部分のとおり改正するものでございます。以上、議案第4号につきまして、よろしくご審議いただきまして、ご可決たまわりますようお願い申し上げ説明とさせていただきます。

議長（稲葉民治） 説明は終わりました。これより質疑に入ります。質疑はありますか。

（「なし」の声あり）

議長（稲葉民治） 質疑を終結いたします。これより討論に入ります。討論はありますか。

（「なし」の声あり）

議長（稲葉民治） 討論を終結いたします。これより採決を行います。本案は、原案を可とすることにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（稲葉民治） ご異議なしと認めます。よって、議案第4号は、原案を可とすることに決しました。



するものでございます。議案第5号につきまして、よろしくご審議いただきまして、ご可決たまわりますようお願い申し上げ、説明とさせていただきます。

議長（稲葉民治） 説明は終わりました。これより質疑に入ります。質疑はありませんか。

12番（西本真樹） 4ページの「2改正内容」の（2）令和4年6月に支給する期末手当に関する特例措置についてですが、6月支給の手当からさらに書いてある通り、令和3年12月に支給された期末手当額分を6月支給の手当からさらに引き下げるということで、このような認識でよろしいのかお尋ねします。

場長（増田喜政） 西本議員がおっしゃられるように、令和4年6月の期末手当のほうから12月に減額されるはずでした額を6月の期末手当で引いて支給されます。以上でございます。

議長（稲葉民治） 他にありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（稲葉民治） 質疑を終結いたします。これより討論に入ります。討論はありませんか。

12番（西本真樹） 反対の立場で討論いたします。この条例につきましては、昨年8月に人事院勧告を受けて行われる予定であった議案だと思えます。10か月前の人事院勧告を受けて期末手当を減額となっていますが、情勢を見ても物価高騰の中、賃金引き下げを行うことは景気の低迷につながると思えます。また、昨年12月に支給された期末手当分の調整額の減額を年度が変わって実施することはあってはならないというふうに考えております。以上で、議案第5号については認められないため、反対討論といたします。

議長（稲葉民治） 他はありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（稲葉民治） 他にないようですので、これにて討論を終結いたします。これより採決を行います。反対討論がありましたので、挙手による採決を行





地方自治法第 123 条第 2 項の規定により、ここに署名する。

令和 4 年 6 月 2 日

臨時議長 大 岩 保

議 長 稲 葉 民 治

議 員 國 弘 秀 之

議 員 櫻 井 雅 美